

## お客様が求めるものに、一二〇%で返したい

TIES WEB(タイズウェブ)



代表&クリエイター 田中美沙氏  
090-4716-3496  
URL: [www.ties-web.net](http://www.ties-web.net)  
Mail: [info@ties-web.net](mailto:info@ties-web.net)

海沿いに生えている木が枯れて海岸線が拡大していることが気にかかり、砂漠の緑化に興味を持つようになる。そのため高校卒業後は東京農業大学に進学し地水工学を学んだ。

もともとパソコンが好きで家でコツコツプログラミングをすることが好きだったので大学卒業後は、プログラマーとしてのキャリアを積んだ。

二年ほど金融機関のシステム開発に従事した後、携帯電話のアプリ開発に携わった。その後、Yahoo JAPANでポッドキャスト(インターネットラジオ)のリリースに向けた企画マーケティングやGREE Eで釣りスタというゲームの開発を行うなど、誰もが一度は耳にしたことがある大手IT系企業を渡り歩いた。

二〇〇九年、一人目の子どもを出産する一カ月前に帰柏。一年ほど子育てに専念し、その後教育センターで学校の先生へのPC補助員をした。そして、二人目の子どもが生まれてすぐの二〇一二年にTIES WEBを設立した。

「人と人をつなげてみんながうまく、幸せになれるように」との思

いで仕事をしている。やりがいを感じるのは、ウェブサイトをリニューアルしたお客様の売上が伸びたときだという。いかに利益を上げるかを常に意識し、システムを入れるのにコストはかかるがそれ以上にお客様に効果上がるのが一番。ウェブ 사이트はあくまで手段。そもそもどうしたいのか? ウェブサイトを使うにしても、どういう手段で使うのかをはつきりさせることが大切だと思う。

今後の取り組みをお聞きしたところ、小学生低学年向けのプログラミングレッスンやってみたいそうだな。柏崎の子ども達に東京と同じような機会を提供したいとのこと。田中さんは、とても話しやすい雰囲気のため、つい色々教えてもらいたくなる。「人が求めるものに一二〇%で返したい」という田中さん。コンサルティングを依頼するとても頼もしいパートナーになってくれそう

だ。取材の後も「プールの監視員の予定があつて……」と母親としても忙しそう。自分のスキルをうまく活かして、子育てをしながら働く田中さんのライフスタイルがとても魅力的だった。

(編集委員 忠・飯取材)

青い空、白い雲……夏真っ盛りの八月二日。通常は、取材班二名で取材に伺ってお話しをお聞きするの

が定番スタイルであるが、今回は商工会議所の会議室での取材となった。お話を伺ったのはTIES WEB(タイズウェブ)の代表&クリエイター田中美沙さん。TIES WEBさんはウェブ制作、ウェブコンサルティング、ECショッピング制作、チラシや各種プリント製品のデザイン・印刷などを手掛けている。東港町のご自宅でご主人と、二人のお子さんを育てながらご自分のスキルを活かしてお仕事をされている。

田中さんは、柏崎市のご出身。小さい頃はピアノやバイオリンを習っていたそう。柏小、一中を卒業後、新潟の高校へ進学した。高校の時に